

教科書展示会にいこう



2024年度は、来年度使用の中学校教科書採択が行われます。

よりよい教科書採択にあなたの意見を！

文部科学省は、今年3月に25年度より使用する中学校教科書の検定結果を発表しました。申請された教科書10教科103点のうち100点が合格、社会・歴史2点が「決定未了」、技術・家庭の1点が不合格になりました。その後「未了」の2点についても4月中旬に合格となり、今後各地域で使用する教科書を決定するために、6月1日から全道すべての市町村で、「教科書展示会」が行われています。この展示会では、保護者や地域の方々など、誰でも自由に教科書の見本を手にとってみるができます。

私たちは、子どもが平和を希求し、基本的人権の尊重と民主主義を一層発展させる大人に成長していくことを願います。そのために、科学や事実にもとづく、正しい知識を身につけ、考えを深める学びや子どもの側にたった教科書が不可欠です。

教科書の採択は、「採択地区」ごとに組織される「採択地区協議会」が調査・研究を通して行います。私たちが教科書の採択について意見を述べるができるのは、各市町村で開催される「教科書展示会」だけです。展示会での意見も参考意見として採択地区協議会に届けられます。

地域の子どもたちにふさわしい教科書採択が行われるよう、展示会に足を運び、自分の目で教科書を見て、積極的にアンケートを書き、意見箱に入れましょう。また、会場にアンケート用紙などがなければ、直接お住まいの教育委員会へ手紙やフ

次のような観点で採択地区協議会にみなさんの声を届けましょう。

憲法・「子どもの権利条約」の理念が生かされた教科書を子どもたちに。

- 子どもたちの知的好奇心を揺さぶる内容や、科学・歴史にもとづいた教科書採択を求めます。
- 教科書を扱う教職員や子ども・保護者の声を反映した採択を望みます。
- 子どもたちがじっくりと考えることができる内容を扱った教科書を選んでほしいと思います。
- 一部の考えに偏った教科書は子どもたちの発達に影響を与えてしまうことを十分検討してください。



教科書展示会の会場と日程については、道教委HP「教科書展示会 開催期計画一覧」をご覧ください。

民主教育をすすめる道民連合・連合北海道
北海道平和運動フォーラム・北海道教職員組合